社会資本総合整備計画　事後評価書

計画の名称	中津川市における汚水処理対策の推進		
計画の期間	平成２７年度　～　平成３１年度　(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	中津川市		
計画の目標	下水道整備を行い、安全・安心、快適な暮らしを実現し、良好な環境を創造する。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	6,272	A	6,272	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27当初	H29末	H31末
1	下水道処理人口普及率を60.7%（H25）から64.9%（H31）に増加させる。			
	下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）	61%	65%	65%
2	坂本処理区における面整備率を26.9%（H26）から51.2%（H31）に増加させる。			
	坂本処理区の面整備率 整備済（面積）／全体計画面積（面積）	27%	43%	51%
3	処理場における長寿命化計画策定率を11.1%（H26）から66.7%（H31)に増加させる。			
	処理場における長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済の処理場数（箇所）／長寿命化計画を策定すべき処理場数（箇所）	11%	22%	67%
4	耐震診断が必要な処理場の実施率を16.7%（H26）から66.7%（H31)に増加させる。			
	耐震診断が必要な処理場の実施率 耐震診断が完了した処理場数（箇所）／耐震診断が必要な処理場数（箇所）	17%	33%	67%
5	改築更新が急務である処理場の改築更新率を0.0%（H26）から100%（H31)に増加させる。			
	改築更新が急務である処理場の改築更新率 改築更新が完了した処理場数（箇所）／改築更新が急務である処理場数（箇所）	0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靭化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

案件番号：　0000229256

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	中津川市浄化管理センター長寿命化対策（長寿命化）	汚泥処理設備更新・詳細設計	中津川市	■	■	■	■		798		策定中
	A07-002	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	中津川市浄化管理センター耐震診断（地震対策）	耐震工事・詳細設計	中津川市	■	■	■			19		―
	A07-003	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	管渠（汚水）	新設	青木・小向井・地蔵堂・共栄区他面整備（未普及解消）	Φ＝200mm　L=18㎞	中津川市	■	■	■	■	■	830		―
	A07-004	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	新設	坂本浄化センター増設（水質保全）	2系目（2,200m3/日）	中津川市		■	■	■		894		―
	A07-005	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	管渠（汚水）	新設	第1幹線・坂本・与ケ根・二軒家地区　面整備（未普及解消）	Φ150-300mm　L=30㎞	中津川市	■	■	■	■	■	1,305		―
	A07-006	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	管渠（汚水）	新設	津戸・那木地区他　面整備（未普及解消）	Φ=150mm　L=2㎞	中津川市	■	■	■	■		130		―

案件番号：　0000229256

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-007	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	付知クリーンセンター長寿命化対策（長寿命化）	長寿命化計画策定業務	中津川市		■	■	■		22		―
	A07-008	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	付知クリーンセンター（地震対策）	処理場耐震診断業務	中津川市		■	■	■		16		―
	A07-009	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	新設	付知クリーンセンター汚泥処理施設（水質保全）	汚泥脱水設備増設	中津川市		■	■	■	■	375		―
	A07-010	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	福岡クリーンセンター長寿命化対策（長寿命化）	長寿命化計画策定業務	中津川市		■	■	■		22		―
	A07-011	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	福岡クリーンセンター汚泥処理施設（水質保全）	汚泥脱水設備増設	中津川市			■	■	■	175		―
	A07-012	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	蛭川浄化センター長寿命化対策（長寿命化）	長寿命化計画策定業務	中津川市					■	5		―

案件番号：　0000229256

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） H27	H28	H29	H30	H31	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-013	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	蛭川浄化センター（地震対策）	処理場耐震診断業務	中津川市					■	10		―
	A07-014	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	坂下浄化センター長寿命化対策（長寿命化）	長寿命化計画策定業務	中津川市					■	5		―
	A07-015	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	坂下浄化センター（地震対策）	処理場耐震診断業務	中津川市					■	10		―
	A07-016	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	―	新設	汚泥処理乾燥施設（汚泥処理施設共同整備事業）	調査・設計・施工	中津川市	■	■	■	■	■	1,138		―
	A07-017	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	終末処理場	改築	汚泥脱水乾燥車・脱水車（長寿命化）	長寿命化計画策定業務・改築更新	中津川市	■	■	■	■	■	433		―
	A07-018	下水道	一般	中津川市	直接	中津川市	―	―	効率的な汚水処理の実現に向けた検討	調査	中津川市		■	■	■	■	85		―
											小計						6,272		

案件番号：　0000229256

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
												H27	H28	H29	H30	H31			
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
											合計						6,272		

案件番号：　0000229256

事 後 評 価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
中津川市下水道課内にて実施	Ｒ２．８月
	公表の方法
	中津川市ホームページにて公表

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	・下水道処理人口普及率については目標どおりの普及率が達成できた。 ・坂本地区の面整備率については計画面積の変更もあり目標達成が出来なかったが、今後も整備率向上に努めたい。 ・処理施設の耐震診断、改築更新、長寿命化計画策定については、Ｒ３年度にストックマネジメント計画を策定する予定のため、計画策定後に実施してゆく。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	

○特記事項（今後の方針等）

・下水道処理人口普及率については今後も向上に努めてゆく。
・坂本地区の面整備率については、中核工業団地、区画整理区域の取り込みをめざして今後も取り組んでゆく。
・今回実施を見送った処理場の耐震診断、改築更新、長寿命化計画策定については、Ｒ３年度にストックマネジメント計画を策定し、それに基づいて実施してゆく。

案件番号： 0000229256

○目標値の達成状況

番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）		
	最　終 目標値	65%	総人口の減少による普及率の増
	最　終 実績値	68%	
2	坂本処理区内の整備面積（ｈａ）／坂本処理区の整備計画面積（ｈａ）		
	最　終 目標値	51%	事業計画変更により整備計画面積が増加したことによる整備率の減
	最　終 実績値	37%	
3	長寿命化計画策定済みの処理場数（箇所）／長寿命化計画を策定すべき処理場数（箇所）		
	最　終 目標値	67%	Ｒ２にストックマネジメント計画を策定するため未実施
	最　終 実績値	11%	
4	耐震診断が完了した処理場数（箇所）／耐震診断必要な処理場数（箇所）		
	最　終 目標値	67%	事業対象の処理場は耐震基準変更後に建設されているため未実施
	最　終 実績値	17%	
5	改築更新が完了した処理場数（箇所）／改築更新が急務である処理場数（箇所）		
	最　終 目標値	100%	Ｒ２にストックマネジメント計画を策定するため未実施
	最　終 実績値	11%	